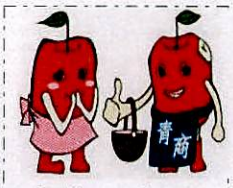
2016.07.20

student council news paper

～太郎と良子のティータイム～



太郎♡良子

青商野球部快進撃 二年連続ベスト8進出

七月七日から第九十八回全国高校野球選手権青森大会が開催されました。

我が青森商業高校は初戦、聖ウルスラ学院高校に9－2で七回、コールド勝ちという順調な滑り出しでした。

続く三回戦は黒石商業高校との対戦、こちらも5－4でサヨナラ勝ちと、とても良い結果に終わりました。

そして第四回戦、対するは柏木農業高校、三回の1点をそのまま守り抜き3－2で勝利し、二年連続でベスト8進出を決めました。

七月十七日の準々決勝には全校生徒が応援に駆け付け、試合を盛り上げました。しかし、八戸西高校には一歩及ばず、0－10で六回、コールド負けとなってしまいました。それでも2年連続ベスト8という素晴らしい結果を残してくれました。

○**小野佑希君**（野球部部長）へのインタビュー○

Q1 『ではまず、試合が終わっての感想をお願いします。』

A1 「悔いの残らない試合が出来てスッキリしています。色々ありましたが、野球をやっていて楽しかったです。」

Q2 『次に、一・二年生へのメッセージをお願いします。』

A2 「二年連続ベスト8ですが、もっと練習してベスト8を越えてほしいです。」

Q3 『では、どのようにすればベスト8は越えられると思いますか？』

A3 「毎日の練習や自主練を継続していくことですかね。」

Q4 『最後に、応援部隊へのメッセージをお願いします。』

A4 「二試合とも遠いのに六戸まで来てくれて感謝しています。市営球場に戻ってこられたのも応援のおかげですし、野球部員のみんなも、応援が力になったと思います。」

映画情報

今月、ロードショーされる「HIGH&LOW」はEXILETRIBEが世界初の総合エンターテインメント・プロジェクトの一つとして話題になっています。

特別版として、日本テレビでの深夜連続ドラマを展開、Huluで全話独占配信されるなど映画中の物語や人物関係図について深く知ることができます。

映画は完全オリジナル原作で不良チームが集まるSWORD地区で巻き起こるそれぞれのチームのプライドをかけた壮絶な戦いと、不良たちの生き様が描かれています。

キャストにはEXILE、三代目Jsoul Brothers、GENERATIONS、E-girls、BIGBANG、劇団エグザイルのメンバー、その他大物俳優など異例の豪華キャストが集結しLDHならではのアーティスト活動以外の角度から楽しむことができ、今まで見たことがないような壮大な仕上がりになっています。

○太郎の主張○

映画はいいよお
みにおいでよお
みにいこうよお
ポップコーンかってえ
僕もでてるよ！！

（うそです）

山崎公輔 ボルトへの道

足が速くなるためにはどうすればいいのか。ここではポイントを二つ紹介します。

①腕をふる

※腕は前にふるではなく、後ろに真っ直ぐに引く

②あごをひく

試してみてください。

新選挙始動

先日、選挙権が十八歳からになってから初めての選挙が行われました。

三年生の皆さんのなかにはすでに選挙権を持っている人もいますよね、一・二年生の皆さんも近いうちに選挙権を持つことになりますね。

そうはいっても突然日本を担っていく代表を選べと言われても、混乱してしまいますよね。

そもそもなぜ選挙権は十八歳からになったのかを一言でいうと若い人の意見を政治に取り入れるためですが理由はそれだけではありません。

昨年の六月、憲法改正の国民投票で投票できる年齢が十八歳以上に引き下げられました。そのとき、選挙権も十八歳以上に引き下げることを各党が話し合い、選挙権を十八歳以上に引き下げることを約束しました。

「十八歳はまだ早いんじゃないか」と思っている人もいると思いますが、他国を見てみるとほとんどの国が十八歳以上に選挙権があります。左の図は他国の選挙権年齢です。

主な国の選挙権・成人年齢

	選挙権	成人
日本	18歳に	20歳
韓国	19	19
中国	18	18
米国	18	18※
フランス	18	18
オーストリア	16	18
ブラジル	16	18

※米50州のうち2州は19歳、3州は21歳

選挙に行く人の割合は年齢によって異なります。六十代の方々の投票率は六割から七割であるのに対し、二十代の方々は三割程度と低くなっています。そのため立候補者はより多くの票を獲得するために高齢者向けの政策を多く提案し、若者向けの政策が少なくなってしまうという事態が起きています。次の図は年代別投票率です。

この状態を改善するために選挙権は十八歳以上に引き下げられたのです。

選挙は決して他人事ではありません。選挙によって選ばれた代表者の政策によって私たちの生活が大きく変化することも十分考えられます。

選挙とは政治についての自分の意見を主張できる一番身近な手段です。投票しに行くのを面倒臭がらずに、進んで意見を主張して行きましょう。

次のコーナー、中村君の主張も参考に、選挙について考えていきましょう！

★中村君の主張★

今回の選挙に参加した中村君にインタビューしました！

Q1 初めての選挙でしたが、行ってみていかがでしたか？

A1 「選挙権を持っていざ投票」というようなそこまで仰々しいとは思いませんでした（笑）特に緊張もせず自分が入れたいなと思ったところに淡々と入れました。

Q2 投票しに行こうと思った理由はなんですか？

A2 鳥潟先生が授業で投票することの大切さを教えて下さったので行くのは当たり前だと思いました。

Q3 投票先を決める時にどのような点を見て決めましたか？

A3 一番は憲法について考えているかどうかですね。国の形を定義するものですから。でも正直言って積極的に支持したいと思える投票先がなかったです。

Q4 これからも投票に行きたいと思いますか？

A4 もちろん思います。次回の選挙では、私は社会人になっているので社会人として、自分の考えを持った一票を入れたいです。

どんな質問にも笑顔で答えてくれた中村君、ありがとうございました！

中村君こだわりのショットも合わせてどうぞ！

❤良子の主張❤

どーもー、青商のアイドルよしこでぇす☆彡

選挙について良子から一言、

やっぱ、権利ってゆーのは放棄しちゃいけないと思うのよー！まぁ、ぶっちゃけ面倒ってのもわからなくはないけどネ。でもでもぉー、せっかくある権利を使わないのってもったいないじゃない？私はもったいないと思うのよー。使えるものは使わなきゃ損するゾ☆彡この記事を機に選挙に興味を持ってもらえると嬉しいわネ☆

編集後記

今回の記事はいかがでしたか。

新コーナーとして太郎と良子の主張を入れてみました。とっても新鮮だったでしょう？ふふ❤今後も入ったり入らなかったりしますので毎号しっかりチェックしてくださいね。太郎にポップコーンを恵んでください。